



# ゲルカセットは、ガラス or プラスチック?

STE Bio Consultant



## 《プラスチックカセットの利点と問題点》

- プラスチックを使用した場合、疎水性である為、ゲル作成面に親水性コーティングを行う必要がある《親水性コーティング》
- 親水性コーティングが均一でしっかりとプラスチック面に固定化される必要がある《親水性コーティング》
- 親水性コーティングが固定化されていないと、泳動後、プラスチックから外れ、ゲルに付着したままになり、転写等に影響する《親水性コーティング》
- ゲル中の界面活性剤が、泳動後も残存し、染色や検出に影響する《非イオン性両イオン界面活性剤》
- ゲル内で発生するジュール熱が発散されにくい。(プラスチックの材質により異なる)
- 全体が一体成型であり、サイドからの電気リークが無い
- 低コスト、廃棄が容易など

## 《ガラスカセットの問題点》

- ガラス面にコーティング等の処理をする必要が無い
- 熱伝導性は、プラスチックより良好。(ガラスの厚さに依存するので、薄いガラスの方がスマイリング等が起きない)
- サイドスペーサーを使用するため、サイドからの電気リークがある(扇型の泳動像)